

様式第6号(第5条関係)

豊明市議事課
28,4,25
分類 . . . 30・10・5・1
可・否・一部否・一時否
第251号受付

平成28年4月25日

豊明市議会議長 殿

会派名 日本共産党

経理責任者 郷右近 修

平成27年度政務活動費収支報告書

豊明市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項の規定により、
下記のとおり報告します。

記

1 収 入 (単位:円)

項 目	金 額	備 考
政務活動費	137,500	市より(1名分)
合 計	137,500	

2 支 出 (単位:円)

項 目	金 額	備 考
研究研修費	50,160	
調査旅費		
資料作成費		
資料購入費	6800	
広 聴 費		
その他の経費		
合 計	56,960	

3 残 金 80,540 円

会計帳簿（現金出納簿）

会派名 日本共産党

番号	日付	摘要	収入	支出	残額	研究 研修費	調査 旅費	資料 作成費	資料 購入費	広聴費	その他 の経費
	5/1	市より 137,500円	137,500		137,500						
1	10/31	「住民と自治」購読料 9~3月号7冊分		5,600	131,900				0		
2	2/1~2/2	市町村議会議員研修会		50,160	81,740	0					
3	2/1	書籍「公共施設の再編と開庁」		1,200	80,540				0		
			137,500	56,960	80,540						

領 収 書 添 付 票

番 号	1	研究 研修費	調査 旅費	資料 作成費	資料 購入費	広聴費	その他 の経費
					0		

領 収 証 郷石進 修 様 No. _____

金額

¥ 5600 円也

但 雑誌と自治誌代 及び「新報」代 2015年9月~2016年3月分
2015年 10 月 31 日 上記正に領収いたしました

内 訳

 税抜金額

 消費税額等(%)

コクヨ ウケ-95

〒462-0845
 名古屋市北区
 東海自治体
 ☎・FAX (052) 916-2540
東海自治体 郷石進 印

国の法や制度改革、自治体と地域の動きを掲載 地域・自治体をめぐる情報誌「住民 と自治」をお手元に届けます

東海自治体問題研究所の会員になって下さい。

毎日忙しくしていると、見逃してしまう、国の法や制度改革の動き、自治体や地域での取り組み。国の動き、地域・自治体をめぐる情報を届けるのが「住民と自治」です。毎月、お手元に届けます。

東海自治体問題研究所の会員になるメリットは・・・

- ①「会員」には、国や暮らし、地域、自治体をめぐる最新の情報を、月刊情報誌「住民と自治」と研究所「所報」を通じて毎月お手元に届けます。
- ②研究所は、会費で運営され、自治体問題の研究が進められています。「会員」になることで、地方自治の発展、民主的自治体づくりに寄与できます。また、自治体研究社の本の1割引、自治体学校、研修企画などへの参加費割引の特典があります。
- ③会員は、研究会・学習会に参加できます。研究所では、交通問題勉強会・地域づくりと住民自治研究会・地域防災研究会・市町村財政講座など研究会や講座を開催しています。
- ④「学習会」の企画づくり、講師派遣。研修会の開催、学習会の相談・協力、受託研究も行っています。

東海自治体問題研究所 (電話・FAX 052-916-2540)

〒462-0845 名古屋市北区柳原3-7-8 t.jmken@f6.dion.ne.jp <http://www.tokaijiriken.org/>

《東海自治体問題研究所の紹介》

東海自治体問題研究所(理事長:市橋克哉・名古屋大学教授)は、1973年地方自治の発展をめざして設立された非営利・会費制の研究団体です。自治体をめぐる問題を総合的・科学的に研究・学習するため、各種の講座、シンポジウム、セミナー、研究会を開催しています(「会費」は、半年又は1年の前納制です)。

- ◎「会員」(「住民と自治」+「所報」)は、1ヶ月コーヒー2杯分の月800円(半年4800円)の会費です。
- ◎「所報」購読は月350円。◎団体会員は1ヶ月1000円(何口でも可)です。FAXで申し込んで下さい。

- 最近発刊の本:「大都市自治の新展開」「大都市圏の構造変化」報告集I「合併を超えて自治体自立へ」:「生活交通」実現ガイドブック:三重県の市町村財政分析:情報公開と参加:市町村合併と自治体自立への展望:東海豪雨では何が起きていたか? 記録集「韓国の地方自治と環境・歴史を学ぶ旅」など
- 東海自治体学校・全国自治体学校・政策セミナー・議員セミナー・シンポの開催。現地に学ぶ「視察」の実施



東海自治体問題研究所入会申込 ・ 会 員 ・ 「所報」購読 ・ 団体会員 (口)

ふりがな				専門分野 および 関心のあ るテーマ など					
氏 名									
住 所 (「住民と自治」発送先)	〒	電話()		受 付	紹介者	台帳	発送	会費	
勤務先又は 団体名	電話()	職 種			/				
●会費支払方法:該当に○印を ・ 郵貯で口座引落とし希望 ・ 振込希望									

2014年11月10日

東海自治体問題研究所所報

増刊93号 (18)

● お知らせ

総会で東海研究所会費の改定を決定しました。

～消費税増税に伴う『住民と自治』誌の本体価格改定のため～

2014年10月

東海自治体問題研究所

理事長 市橋克哉

決定事項

2014年4月（『住民と自治』誌5月号）から、消費税が従前の5%から8%に値上げされました。自治体研究社は、経営努力を続けて来ましたが、2014年10月（11月号）から本体価格月額500円を580円に改定せざるを得なくなりました。

東海自治体問題研究所会員総会（2014年10月16日）では、消費税増税に伴ってやむを得ず、個人「会費」を2015年1月から、月額750円から800円に改定させていただくことにしました。このことについて、ご理解とご協力、引き続きご購入をお願い申し上げます。

経過と内容

- (1) 2014年4月号までは消費税5%が課税され、本体価格は月額476円×税1.05=500

円でした。この時、東海研究所の会費は月額750円×6ヶ月=4,500円でした。

- (2) 2014年5月号から10月号まで消費税8%、本体価格476円×1.08=514円になりましたが、東海研究所は会費を据え置きました。
- (3) 2014年11月号から消費税8%。本体価格537円×1.08=580円になりました。東海研究所は、会費を2014年12月まで据え置くことにしました。
- (4) 2015年1月から、東海研究所は会費を月額750円から800円に改定させていただくことにしました。会費月額800円×6ヶ月=4,800円となります。
- (5) 「東三河くらしと自治研究所」の会員は、会費納入時期が異なるため、別に連絡させていただきます。

「東三河広域連合を考える公開討論会」

- ◆とき 11月29日(土) 14時から17時
- ◆会場 豊橋市民文化会館第4会議室
(豊橋市向山大池町20-1 TEL0532-61-5111)
- ◆特別報告

現在、「東三河広域連合を考える会公開討論会」への出席の申し入れを豊橋市長宛に提出しています。また、これと合わせて「東三河広域連合についての質問書」も豊橋市長宛に提出しました。今回の討論会では、これらを踏まえた特別報告と検討会を開催する予定です。ご期待ください。

- ◆討論・意見交換

「東三河広域連合」という新たな行政組織の設立準備が着々と進められています。三河広域協議会においては、すでに規約案が作成されており12月の市町村議会で議決し、来年から実施する予定です。この間、東三河8市町村で「地域説明会」が開催されています。

- ◆参加費 無料（どなたでも参加できます）

主催 東三河くらしと自治研究所
問合せ先

三河労連内 TEL 0532-54-2011

豊橋市職労内 TEL 0532-51-3090

領 収 書 添 付 票

番 号		研究 研修費	調 査 旅 費	資 料 作 成 費	資 料 購 入 費	広 聴 費	そ の 他 の 経 費
	1	0					
別添の通り							

領 収 証

郷右近 修 様

¥ 27, 000 —

但、第 35 回市町村議会議員研修会 in 静岡 参加費用として 上記正に領収いたしました

2016 年 1 月 22 日

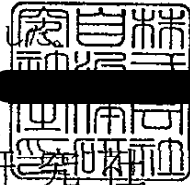
株式会社自治体研究社

代表取締役 福島 譲

〒162-8512

東京都新宿区矢来町 123 矢来ビル 4 階

電話番号 03-3235-5941



旅 費 計 算 書					概 算		28 年 1 月 21 日			
					精 算		28 年 2 月 26 日			
決 裁 欄	人事担当課	課長補佐	担当係長	係	主 管 課	課長	課長補佐	担当係長	係	所属課名
職 氏 名		議員 郷右近修					職 務 の 級			
目 的		第35回市町村議会議員研修会in静岡					議 員			
出張先 (地名)		静岡商工会議所静岡事務所会館								
出張月日		平成 28年 2月 1日 (月) ~ 平成 28年 2月 2日 (火)					1泊 2日			
経路・運賃 (旅費計算の起点~終点)		<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">前後駅</div> <div style="text-align: center;">名鉄 860</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">豊橋駅</div> <div style="text-align: center;">JR 113.4km</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">静岡駅</div> </div> <p style="text-align: center;">運 特 1,940, 2,480,</p> <p style="text-align: right;">往復同経路</p>								確認
		概 算				精 算 (過不足額無しの時不用)				
経 費	運 賃	10,560 円				10,560 円				
	宿 泊 料	14,500 円				9,600 円				
	日 当	3,000 円				3,000 円				
	計	28,060 円				23,160 円				
経費の過不足額		4,900 円								
経費の過不足 が生じた場合 の決裁欄		人事担当課	課長補佐	担当係長	係	主 管 課	課長	課長補佐	担当係長	係
負 担 金		27,000 円								
市以外の補助団体及び補助金額		円								
備 考										

※ 主管課の決裁欄中、課長補佐が配置されていない場合は、主幹が専決し、主幹又は課長補佐が配置されていない場合は、課長が専決する。

◎ 市役所以外の勤務公署からの旅行又は自宅から目的地へ直行・直帰する場合等は、勤務公署から目的地までの運賃(市役所から目的地までの運賃を上限)を限度額として計算する。

【参考】市役所⇒前後(名鉄バス:180円)、前後⇒金山(名鉄電車:350円)、前後⇒名古屋(名鉄電車:400円)

◎ 通勤定期乗車券が利用できる場合は、その区間の運賃を減額する。

◎ 経路・運賃欄は、旅費計算の起点から終点までの部分のみを記載する。(片道公用車を使用した場合や主催者のバスを利用した場合などは、その状況がわかるように記載する。)

番号

2/26

確認

No 57577-1

ご利用明細書

Description


 クレジットプレミアム静岡駅前
REDIT PREMIUM SHIZUOKA

 〒420-0859 静岡県静岡市葵区栄町1-15
 TEL 054-252-1111 FAX 054-252-1115

お名前 (Name)

郷右近 修

様

お部屋 Room	ご到着日 Arrival	泊数 Nights	ご出発日 Departure	人数 Persons	発行日 Issue	担当 Clerk	ページ Page
1103	2016/02/01	1	2016/02/02	1	2016/02/02	和田 英敏	1

日付 Date	お部屋 Room	ご利用明細 Description	単価 Unitprice	数量 QTY	金額 Charges	入金 Payment
02/01	1103	ご宿泊料 <基本料合計> クレジット	7,600	1	7,600 7,600	7,600
ご署名 Signature					ご利用合計 Total	ご請求額 Balance
会社名 Firm	TS3				7,600	0

キリトリ線

No 57577-1

領収書

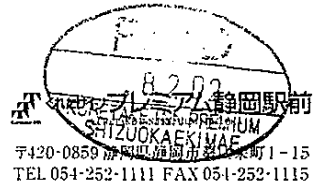
お名前 (Name)

郷右近 修

Receipt

様

予約金・前受金 Advance	クーポン Coupon	クレジット Card
		7,600
売掛金 Credit	ご返金 Repayment	領収額 Receipt
		7,600


 クレジットプレミアム静岡駅前
REDIT PREMIUM SHIZUOKA
 〒420-0859 静岡県静岡市葵区栄町1-15
 TEL 054-252-1111 FAX 054-252-1115
発行月日 (Issue)
2016/02/02収入
印紙

第35回市町村議会 議員研修会 in 静岡

3月議会を前に、 鍛えよう「政策力」～ どうする地方創生総合戦略

2016年2月1日(月)～2日(火)

会場：(2月1日記念講演、2月2日選科A)
静岡商工会議所静岡事務所会館会議室5階ホール 〒420-0851 静岡市葵区黒金町20番地の8
(2月2日選科B)
JR静岡駅ビル「パルシェ」7階第1・2会議室 〒420-0851 静岡市葵区黒金町49番地

1 1日目 全体会 13:00～17:00
2月1日(月)

(静岡商工会議所静岡事務所会館会議室5階ホール)

記念講演 13:10～17:00(質疑・休憩含む)

地方財政の変貌と 自治体政策の焦点



森 裕之氏 立命館大学政策科学部教授

政府は新たな経済政策として「新三本の矢」(強い経済、子育て支援、高齢者福祉)を打ち出しました。これは「地方創生」政策そのものであり、自治体の役割がますます重大なものになります。地方財政においては、まち・ひと・とこと創生事業、広域連携、公共施設の集約化・複合化、歳出効率化、公営企業の経営効率化などが課題にされ、地方創生への対応が求められています。2016年度予算と地方財政計画を通じて、自治体財政の焦点を検証していきます。



2 2日目 選科2コース 9:30～15:30
2月2日(火)

選科2コース 9:30～15:30(質疑・休憩含む)
選科AまたはBのいずれかをお選びいただけます。

(静岡商工会議所静岡事務所会館会議室5階ホール)

選科A◎ 議会人の基礎チカラコース

介護保険の現状と自治体の役割



服部 万里子氏 服部メディカル研究所所長

高齢期の介護は国民共通の不安です。財務省の提案はサービス利用者の7割を市町村事業へ移行するもので高齢者や介護者の不安は測りしれません。サービス事業者も自治体も受け入れられる内容ではありません。介護給付を抑制するより、地域資源を活かし、より長く在宅で生活できるようにすることで給付は減ります。介護は地場産業です。抑制より育成が地域を元気にします。

(JR静岡駅ビル「パルシェ」7階第1・2会議室)

選科B◎ 地方創生総合戦略各論コース

公共施設の再編と地域づくり

森 裕之氏 立命館大学政策科学部教授

地方創生は自治体や地域に対する「選択と集中」を強め、地域再編を推し進めています。その鍵をにぎるのが自治体の公共施設の再編です。公共施設は住民の権利と自治の基盤であり、そのあり方は地域の将来に甚大な影響を及ぼします。「公共施設とは何か」という原点に立ち返りつつ、今後の地域づくりについて考えていきます。

第35回市町村議会 議員研修会 in 静岡

2016年2月1日(月)～2日(火) 静岡商工会議所静岡事務所会館会議室・JR静岡駅ビル「パルシェ」7階会議室

参加申し込み

下の参加申込書に必要な事項をご記入のうえ、FAXまたは郵送でお申し込みください。
ご送金は、下記の銀行口座へお願いいたします。

- 定員 180名(2日間通し参加のみ) *ご送金いただいた順に受付完了とし、領収証・参加案内をお送りいたします。
- 受講料(税込) 市区議会議員 29,000円 / 同 研究所個人会員 27,000円
町村議会議員 20,000円 / 同 研究所個人会員 18,000円
議会事務局一般 18,000円 / 同 研究所個人会員 15,000円
*キャンセル料=1月18日以降は10,000円を申し受けます。
- ご宿泊 お泊まりにつきましては、恐れ入りますがご自身でご手配ください。
- お弁当(税込) 1,400円(2日目昼食・お茶付、1月25日以降はご返金できません。) *周辺にもレストラン、食事処等がございます。

受講のお申し込みの流れ

- ① 下記の参加申込書に、必要事項をご記入ください。
複数名でお申し込みの場合は、コピーの上、別々にご記入ください。
- ② 参加申込書を、FAXまたは郵送でお送りください。
申込先 (株)自治体研究社・第35回議員研修会係 〒162-8512 東京都新宿区矢来町123 矢来ビル4F
FAX 03-3235-5933 TEL 03-3235-5941 E-mail info@jichiken.jp
ホームページ(<http://www.jichiken.jp/>)からもお申し込みいただけます。
折り返し、「お振り込みのご案内」をFAXでお送りします。
- ③ 「お振り込みのご案内」を受け取られた後、参加費を下記の銀行口座にお振り込みください。
お振り込みの確認をもちまして、正式な受付となります。
銀行口座 三菱東京UFJ銀行 新宿通支店(050)
普通預金 No.0006815 名義「株式会社自治体研究社 研修会口」
*お振り込みの際は、「お振り込みのご案内」でお伝えします「受付番号」をお名前の前にご入力ください。
(例 個人の場合:123シズオカタロウ 議員団等複数人まとめての場合:123.124〇〇〇ギンダン)
- ④ お振り込み確認し、領収証、参加案内を郵送でお送りします。
- ⑤ 参加申込書を提出後にキャンセルをされる場合、お振り込みの前後にかかわらず、FAXにてキャンセルの旨をご連絡ください。

第35回市町村議会議員研修会 in 静岡 参加申込書 自治体研究社 (FAX 03-3235-5933)	
フリガナ	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 自治体問題研究所個人会員
氏名 男・女	2日目昼食 <input type="checkbox"/> 弁当を注文する <input type="checkbox"/> 弁当は注文しない
領収証の宛名(名称)	参加費 円 2日目昼食 円
領収証の送付先 〒	合計 円
*議会の場合は、〇〇議会事務局気付などとお書きください。	2日目選科の希望 A(介護)・B(公共施設) (〇をつけてください)
電話 FAX	今回の研修会で特に聞きたい点 (簡潔にお書きください)
自治体名 都道府県 市区町村 現在()期目	

会場へのアクセス

(お車でお越しの場合、駐車場はご自身で手配願います)

静岡商工会議所静岡事務所会館会議室5階ホール

2月1日記念講演、2月2日選科A

〒420-0851 静岡市葵区黒金町20番地の8

◎電車/JR新幹線・東海道線静岡駅より徒歩3分

◎静岡ICからは車で約20分/インター通りを北に国道1号線方面に約2km

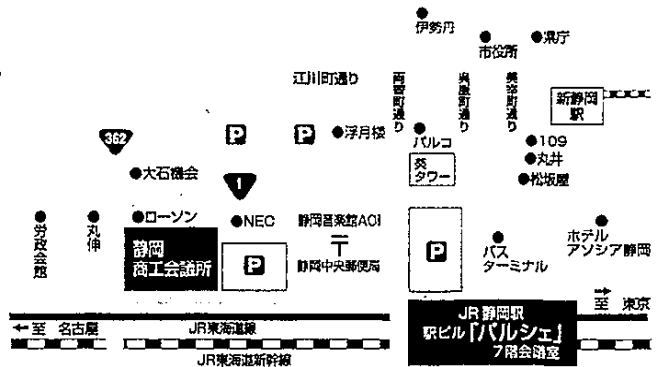
国道1号線を東京方面に約1.3km、国道362号線を右折

JR静岡駅ビル「パルシェ」7階第1・2会議室

2月2日選科B

〒420-0851 静岡市葵区黒金町49番地

◎JR新幹線・東海道線静岡駅ビル内



領 収 書 添 付 票

番 号	3	研究 研修費	調 査 旅 費	資 料 作 成 費	資 料 購 入 費	広 聴 費	そ の 他 の 経 費
					○		

領収証

郷 右 進 修 様 28年 2月 1 日

¥1200-

但
上記正に領収いたしました

内訳 _____
 税抜金額 _____
 消費税額等 (%) _____

〒162-8512 東京都新宿区生 XXXXXXXXXX
 株式会社 自治体 自治体
 TEL 03-3235-5941 FAX 自治体